

リーディングDXスクール事業【実践事例】

江田島市立大柿中学校（広島県）

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクロームブック活用」

【実施内容の具体】

- 1 学習課題を把握する。単元ごとに見通しをもたせ振り返りを行う学習計画シートを活用する。
- 2 次の①から③の学習形態の中で自ら学び方を決定する。
 - ①個別に「学習支援アプリ：学習e-ポータル」内の動画説明を活用して、学習課題の学習を行う。
 - ②小グループで協働的に学び合って学習課題の学習を行う。
 - ③担当教員とともに学習課題の学習を行う。
- 3 各学習形態で自由進度学習を行う。
- 4 各自、振り返りを行い、自己評価する。



①個別に動画説明を活用した個別最適な学び



②数名で協働的な学び



③担当教員との学習

【学校として取り組んだことによる効果】

- 1 自ら選択した学習形態により学習意欲が向上し、主体的な学習につながってきている。
- 2 学習支援アプリ：学習e-ポータルなどを主体的に活用し、意欲をもって自学する生徒が増えてきた。
- 3 学習意欲に課題の見られた生徒についても自ら選択した学習形態で目的意識をもって学習するようになってきた。
- 4 授業において、協働的に学ぶ姿が増えるようになった。

